

公民 地理歴史 数学

試験時間60分

〔注 意〕

1. この問題冊子は指示があるまで開いてはいけない。
2. (政治・経済)(日本史)(世界史)(数学) の4科目から1科目を選んで解答すること。
3. 受験番号が正しく記入・マークされていない場合、選択した科目にマークされていない場合または複数の科目にマークされている場合は、0点となる。
4. 解答はすべて解答用紙の所定欄にマークすること(数学の解答欄は裏面)。
例えば、問題文中に

10

 (政治・経済, 日本史, 世界史),

ア

 (数学) と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10(政治・経済, 日本史, 世界史), 解答記号ア(数学)の解答記入欄の③にマークすること。正しくマークされていない場合は採点できないことがある。

(試験問題は次のページから始まります)

(例) 政治・経済ほか

解答番号	解答記入欄(マーク)
10	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

数学

解答記号	解答記入欄(マーク)
ア	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

5. 定規・コンパスは使用しないこと。
6. 問題冊子の各ページの余白は自由に使用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
7. 試験終了後、解答用紙は通路側に置くこと。なお、問題冊子は持ち帰ること。

〈マーク式についての注意〉

1. 機械が読み取って採点するので、折り曲げたり汚したりしないこと。
2. マークはHBの鉛筆で枠の中を濃く塗りつぶすこと。
3. 1つのマーク欄には1つしかマークしないこと。
4. 訂正はプラスチック消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除くこと。
5. 所定欄以外には何も書かないこと。

日 本 史

(解答番号 1 ~ 38)

問題 I 次の文章を読んで、後の各問に答えなさい。

日本列島は長い海岸線を持ち、多くの島によって構成され、さらに山がちで多くの河川と湖を有する。^(a) そのような特徴をもつ日本列島では、人々は原始の時代から水上交通を活用してきた。^(b) 縄文時代には漁労が発達し、食料確保のために海や河川を利用しただけでなく、水上交通による広範囲な交易が行なわれていた。太平洋上の A の黒曜石が関東平野で見発されるなど、海を越えた交易を示す証拠は多くみられる。

弥生、古墳と時代を経るにしたがい、船も航海術も高度化し、さまざまな技術や文化が^(c) 中国大陸や朝鮮半島から海の道を通して日本列島にもたらされた。この時期に仏像や経論などとともに仏教が百済の B により海の道を通して公式に伝えられた。

律令制が確立すると、地方の統治のために官道と駅制が整備された。公文書の伝達、官人の旅行や、^(d) 納税のための物資運搬や移動には、原則的には陸上交通の使用が定められたが、民間の^(e) 交易や移動には水上交通も多く用いられた。国内の最大消費地であった都には、水上交通によって全国から物資が運搬された。奈良の都は、現在の大和川水系の上流に位置し、大阪湾からの舟運が広く利用された。^(f) 平安京は琵琶湖から大阪湾にそそぐ淀川水系の中に位置し、大阪湾や日本海から水上交通を用いて全国から物資が集まった。また、奈良・平安時代における中国大陸や朝鮮半島との交流は原則的には九州北部を玄関口とし、九州から畿内への瀬戸内海航路が主要ルートとされた。

納税についても海上輸送が解禁される地域が現れ、官民間わず水上交通の利用が増加した。さらに、^(g) 9～10世紀に、荘園の拡大などにより律令制の支配が動揺はじめると、水上交通は物流にとって必要不可欠なものへと成長した。特に京と九州・四国地方を結ぶ瀬戸内海航路は、税・荘園年貢の運搬や物流を支える航路として発展した。他方で、瀬戸内海航路の発展と律令制の機能不全により、瀬戸内海では海賊行為が増加し、それに関連して C が勃発し、武士の存在感が増した。

荘園の拡大に伴い荘園年貢の保管・輸送を行なう水上運送の業者が出現し、中世には^(h) 各地の湊を拠点としてさまざまな商品の委託販売や中継・運送を請け負う業者へと急成長する者も現れた。⁽ⁱ⁾ 平氏政権、そして鎌倉・室町幕府の時代になると、海運は政権や領主にとって重要な収入源となった。同時に、水運を担う港を中心に発展する町も現れた。たとえば六浦は鎌倉の外港として水運によって栄えただけでなく、D が創設され武家社会における文化の発信地となった。

近世以降、港町の発展や航路の整備などが進み水上交通の重要性はさらに増すことになるが、水上交通は古代から人々が有効活用してきた生活の知恵であった。

問1 文中の空所Aに入れるのに最も適切な地名を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 1

- ① 十勝 ② 神津島 ③ 隠岐 ④ 姫島

問2 文中の空所Bに入れるのに最も適切な人物名を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 2

- ① 好太王 ② 観勒 ③ 旻 ④ 聖明王

問3 文中の空所Cに入れるのに最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 3

- ① 後三年合戦 ② 藤原純友の乱
③ 前九年合戦 ④ 平将門の乱

問4 文中の空所Dに入れるのに最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 4

- ① 芸亭 ② 公文所 ③ 桂離宮 ④ 金沢文庫

問5 下線部(a)に関連して、日本列島の形成や当時そこに生きた人々についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 5

- ① 更新世には氷期と間氷期が交互に訪れ、この間に日本列島はアジア大陸北東部と陸続きになった時期があると考えられている。
② ナウマンゾウは、化石が九州や四国から出土していないことから、日本列島が大陸と陸続きだったときに北部からやってきたと考えられている。
③ 静岡の港川人や沖縄の浜北人は、非常に少ないながらも発掘されている完新世の日本列島における化石人骨であると考えられている。
④ 日本で発見されている最古の化石人骨は、最終氷期に大陸と日本列島がほぼ陸続きになったときに渡来した旧人のものと考えられている。

3 (日 本 史)

問6 下線部(b)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

6

- ① 加工しやすい金属製の漁具が多く出土しており、かえしのある釣針や銚頭など漁労のための高度な道具が当時から広く使用されたことがわかっている。
- ② 当時の漁の道具として石棒や土錘が出土していることから、網を使用した漁労も盛んに行なわれていたことがうかがわれる。
- ③ 相沢忠洋によってはじめて発見された貝塚は当時の人々が捨てたものが堆積した遺跡で、貝の殻や魚の骨など当時の漁労の状況を知ることができる。
- ④ 磨製石器が広く使われるようになり、大きな木をくりぬいた丸木舟が漁労や交易に用いられ、マグロなどの外洋魚を獲得することができた。

問7 下線部(c)に関連して、当時の朝鮮半島と日本列島の交易や交流についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

7

- ① ヤマト政権は朝鮮半島の鉄資源を獲得するために、辰韓地域にあった加耶諸国と密接な関係をもち、影響力を行使しようとしていた。
- ② 渡来人の高度な技術を国家運営に生かすため、ヤマト政権は彼らを国造に任命したり、彈正台といった技術者集団に組織したりした。
- ③ 朝鮮半島から乗馬の風習が伝わり、5世紀になると古墳にも馬具が副葬されたり、九州では馬をかたどった石の埴輪が立てられたりした。
- ④ ヤマト政権は、百済と結んで九州を支配下に置いた磐井氏を制圧し、博多湾に屯倉を獲得して外交権を確保した。

(日 本 史) 4

問8 下線部(d)に関連して、奈良時代における公民の税負担についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

8

- ① 公民は戸を単位として口分田を班給され、収穫の約3%程度の稲を租として中央政府のある都まで運ばなければならなかった。
- ② 国司の命令によって、水利工事や国府の雑用に年間最大で60日間奉仕する労役である雑徭が課されていた。
- ③ 公民は出挙として春と夏に国家から無利子で稲を強制的に貸し付けられ、不作であっても貸し付けられた分と同量の稲を徴収された。
- ④ 絹・布や特産品を収める庸や調が課され、税として徴収された物品を郡司のもとまで運ぶ運脚の義務も課されていた。

問9 下線部(e)への遷都以降に実施された改革についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

9

- ① 嵯峨天皇は、律令制定後の社会情勢の変化に応じて出された法令を格と式に分類して貞観格式を編集させ、官庁の実務の便をはかった。
- ② 桓武天皇は、国家財政を再建するために地方政治の引き締めを進め、検非違使を設けて国司交代の際の事務引継ぎを厳しく監視させた。
- ③ 嵯峨天皇は、蔵人頭を創設し、天皇の命令を太政官組織に迅速かつ機密を保持しながら伝えられるように努めた。
- ④ 桓武天皇は、班田収授を継続するために、班田の期間を6年に1回に短縮し、雑徭の日数を半減させるなど農民負担の軽減をめざした。

問10 下線部(f)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

10

- ① 唐の滅亡後に中国を統一した北宋とは正式な国交を開かなかったが、巡礼を目的とする僧の渡航は許されることがあった。
- ② 渤海は唐や新羅との対抗関係から日本と友好的に通交したが、渤海を滅ぼした遼も日本との国交関係を継続させた。
- ③ 新羅は唐をけん制するため使節を往来させたが、新羅が日本を従属国として扱おうとしたため、日本は遣新羅使の派遣を減らした。
- ④ 日本は唐の皇帝から冊封を受け、進んだ文化や技術を学ぶために遣唐使を派遣したが、菅原道真により中止が提案された。

問11 下線部(g)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 11

- ① 初期荘園は国司や郡司の協力のもとで経営されたが、独自の荘民をもたず、郡司たちの地方支配が弱体化するにつれて衰退した。
- ② 開発領主には、国衙からの干渉を免れるために所領を貴族や大寺社に寄進し、自らは在庁官人となって荘園の管理を担う者もいた。
- ③ 国家財政を維持するために、国司に大きな権限が与えられると、受領国司は国内の有力農民を目代として田地の耕作を請け負わせた。
- ④ 戸籍に記された成人男性を中心に課税するという律令制の原則は崩れ、土地を基礎とした段銭が課されるようになった。

問12 下線部(h)の業者に当てはまる最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 12

- ① 郷 ② 宿 ③ 問 ④ 名

問13 下線部(i)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 13

- ① 平氏政権の経済基盤の一つに中国大陸との貿易の利潤があり、これを得るために平清盛は日本国王として皇帝に朝貢した。
- ② 室町時代には、水上交通の要所に設けられた関所で関銭や津料が徴収され、幕府や寺社などの財源となった。
- ③ 後醍醐天皇は天皇の權威高揚を目的とした天龍寺の建立費用を捻出するために、元到天龍寺船を派遣した。
- ④ 鎌倉幕府が航海安全を祈念するために瀬戸内海に面する安芸に造営した厳島神社は、武士や商工業者に信仰された。

問題Ⅱ 次の文章を読んで、後の各問に答えなさい。なお、設問における史料には、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。

日本列島は4つのプレートがぶつかり合う境界上に位置しており、古来より地震が多発する地域であった。地震のみならず、火山の噴火活動や台風、長雨による災害もあり、こうした災害は、その時々政治のありように大きな影響を与えてきた。ここからは、近世の日本社会における自然災害と政治の動向について概観してみよう。

16世紀の後半、織田信長の後継者争いを勝ち抜いた羽柴（のちに豊臣）秀吉は、徳川家康と対峙するも決着がつかなかった1584年の A の戦いののち、家康との再戦に備えていた。ところが、1586年に起きた天正地震により、近畿から中部にわたる秀吉の支配地域は甚大な被害を受けた。これを一因として決戦は回避され、両者は和睦を結ぶに至っている。また、その十年後に起きた慶長伏見地震では、秀吉の居城であった伏見城が倒壊した。被災にもかかわらず、^(a)再度の朝鮮出兵を強行し、伏見城再建を命じるなど、諸大名や民衆に多大な負担を強いたことが、豊臣家の滅亡の遠因になったとも言われている。

江戸時代に入った17世紀には、1649年に慶安武蔵地震が起こり、多数の死者が記録された。その後、^(b)1651年には慶安の変（慶安事件）が起こった。さらに1657年には、明暦の大火により、江戸市中で多数の死者が出て、江戸城の天守閣も焼失している。このように立て続けに起こった不穏な状況を受けて、^(c)17世紀後半、幕府は武家諸法度を改め、従来の政治路線からの転換に踏み切っている。

18世紀に入ると、1703年に元禄地震が起こった。これは相模トラフ沿いに震源をもつ巨大地震であった。この4年後には南海トラフ巨大地震である宝永地震が起こり、広く太平洋沿いの地域で大きな被害が出た。しかも宝永地震の49日後には、B の大噴火が起こった。こうした災害の頻発により、社会不安が高まるとともに、災害復興のため、^(d)幕府や各藩の財政も危機に瀕した。宝永地震の被災地であった C 藩の復興と藩政改革で成果を上げたのが徳川吉宗であった。家康以来の宗家（本家）がとどけると、^(e)吉宗が徳川宗家を継いで、本格的な幕政改革に着手することとなった。

18世紀の後半には、1783年に火山の大噴火が起こり、多数の死者が出たうえに、大量の噴煙により、地球規模で天候不順が続いた。これらに起因した冷害による大飢饉は、老中 D の失脚の一因となった。^(f)その後、18世紀末にかけて、幕府はこれまでの政策の多くを中止し、新たな改革を進めた。

幕末には、1854年に安政東海地震、安政南海地震という巨大地震が立て続けに起こった。^(g)翌年には安政江戸地震も起こり、江戸市中の人々は大きな被害を受けた。外国船の来航に加えて、相次ぐ大地震に遭遇した人々の不安は、^(h)尊王攘夷運動をはじめとする幕末の激しい政争・戦争や社会の混乱が広がる土壌になったといえよう。

7 (日本史)

問1 文中の空所Aに入れるのに最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

- [illegible]

問2 文中の空所Bに入れるのに最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

- ① 富士山 ② 高野山 ③ 浅間山 ④ 大峰山

問3 文中の空所Cに入れるのに最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

- ① 尾張 ② 紀伊 ③ 水戸 ④ 白河

問4 文中の空所Dに入れるのに最も適切な人物名を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

- ① 松平信綱 ② 水野忠邦 ③ 大岡忠相 ④ 田沼意次

問5 下線部(a)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

- ① 日本軍は、圧倒的な兵力によって漢城をおとし入れ、各地で明と朝鮮の連合軍をやぶって、朝鮮半島の全域に侵攻した。
- ② 2度目の遠征で予想される長期戦に備えて、肥前に前線基地となる大規模な名護屋城を築くため、秀吉は自ら九州に赴いた。
- ③ 最初から日本軍は苦戦を強いられて戦線は膠着し、秀吉が病気のために死去すると、五大老・五奉行が軍勢を撤退させた。
- ④ 侵攻に行き詰まった現地の司令官が休戦に踏みきり、独自に明と朝鮮との間で講和交渉を進めて、講和が実現した。

(日本史) 8

問6 下線部(b)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

- ① 江戸城の坂下門外で、將軍の徳川家光が襲撃されたが、未遂に終わった。
- ② 幕府が進めた大名の改易による牢人の増加と社会への不満が背景にあった。
- ③ この事件を受けて、幕府は江戸に住む牢人やかぶき者の取り締りを緩和した。
- ④ 領主の苛政を將軍に直訴して、年貢減免を勝ち取ったが、指導者は処刑された。

問7 下線部(c)に関連して、次の史料の内容として最も適切なものを、後の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

史料

武家諸法度（天和令）

- 一 文武忠孝を励し、礼儀を正すべき事。
- 一 養子は同姓相應の者を撰び、^{もじこれ}若之無きにおみては、^{ぞんじょう}由緒を正し、^{ごんじょう}存生の内言上致すべし。五拾以上十七以下の輩、^{ともな}末期に及び養子致すと雖も、^{いひど}吟味の上之を立つべし。^{たとえ}縦、^{すじめ}実子と雖も^{ちがひ}筋目違たる儀、^{いひより}之を立つべからざる事。
附、^{つけたり}殉死の儀、^{いひより}陈制禁せしむる事。

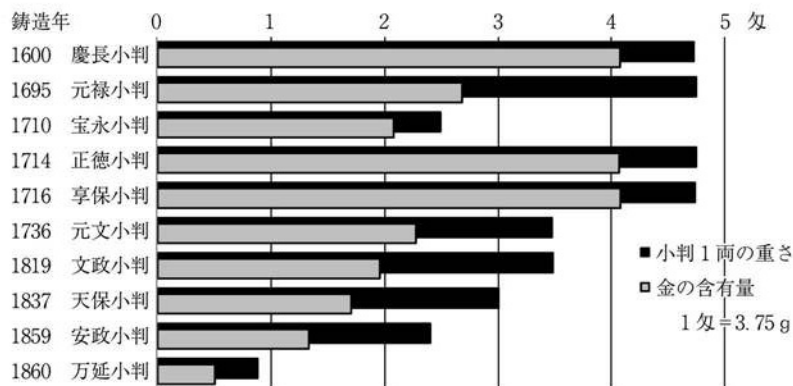
(『御触書寛保集成』)

- ① この武家諸法度では、諸藩の武士に忠孝の道徳を求めて、殉死を奨励している。
- ② この武家諸法度では、大名の末期養子を固く禁止する方針が再確認されている。
- ③ この武家諸法度では、儒教を重視した文治主義の考え方が表明されている。
- ④ この武家諸法度では、家督相続において必ず実子を優先すべきと示されている。

問8 下線部(d)に関連して、次の表で示されている小判の成分構成の変遷と各々の時期の政治について述べた下の文a～dについて最も適切なものの組合せを、後の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

21

表



大蔵財務協会編『日本通貨変遷図鑑』より作成

- a 萩原重秀は、金含有量を減らした元禄小判を発行し、幕府は多大な収益を得た。
 b 宝永小判は、重量は慶長小判の約半分だが、質（金含有率）はほぼ同等だった。
 c 柳沢吉保は、正徳小判に改鑄することで、物価の騰貴をおさえようとした。
 d 新井白石は、長崎貿易で獲得した金銀を用いて、良質な享保小判を発行した。

- ① a・b ② b・c ③ c・d ④ a・d

問9 下線部(e)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

22

- ① 武士たちに武芸を奨励し、旗本や民間から有能な人材を積極的に登用した。
 ② 検見法を採用することで年貢の増徴をはかり、新田開発を積極的に進めた。
 ③ すべての大名に初めて領知宛行状を発給して、支配者としての地位を明示した。
 ④ キリスト教関係の漢訳洋書の輸入を認め、武士のキリスト教の信仰を許可した。

問10 下線部(f)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

23

- ① 飢饉で生活難が進んだ陸奥や北関東の百姓に対して、他国に出稼ぎに行くよう奨励した。
 ② 江戸で正業をもたない農村からの流入者に対して、資金を与えて、農村に帰ることを奨励した。
 ③ 旗本に勉学奨励を命じて、湯島聖堂の学問所において、朱子学や陽明学の研究を奨励した。
 ④ 評定所に目安箱を設けて庶民の意見を聞くことによって、政治に対する風刺や批判をおさえた。

問11 下線部(g)に関連して、安政年間から幕府の倒壊までに起こった出来事として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

24

- ① 越後柏崎の国学者であった生田万が大塩門弟と称して、陣屋を襲撃した。
 ② 薩摩藩の調所広郷が財政改革に着手し、多額の借金を抱えた藩財政を再建した。
 ③ 幕府は国防のために、江戸湾に台場を築くとともに、大船建造の禁を解いた。
 ④ 幕府は清との貿易のために、琉球藩において、琉球国王の尚泰を藩主とした。

問12 下線部(h)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

25

- ① 尊王攘夷を藩論とする長州藩は、急進派の公家と結んで朝廷を動かし、幕府に攘夷の決行を迫って幕府に受け入れさせた。
 ② 八月十八日の政変をきっかけに倒幕派に転じた薩摩藩は、土佐の坂本龍馬らの仲介で長州藩と軍事同盟の密約を結んだ。
 ③ 相楽総三が創設した彰義隊は、年貢半減を掲げて農民から倒幕への支持を集めたが、のちに偽官軍として処刑された。
 ④ 日光東照宮の御札が降ったことで関東一円に起こった「ええじゃないか」は、民衆の不安と「世直し」の願望を表していた。

問題Ⅲ 次の文章を読んで、後の各問に答えなさい。

世界最初の万国博覧会は1851年のロンドン博覧会とされる。以後、約2世紀にわたって開催されてきた万博に日本はいかに関わり、万博は社会に何をもたらしたのだろうか。

端緒となったのは、幕府の遣欧使節団による1862年のロンドン万博の視察である。万博は、欧米から見られる客体としての「日本」を意識する経験となり、団員の一人だった福沢諭吉は、その見聞を『A』で紹介した。1867年のパリ万博には、幕府のほかに、薩摩藩と佐賀藩も参加して特産品を売り込む一方、欧米の進んだ技術や制度の吸収にも努めた。この万博で赤十字社を視察した佐賀藩の佐野常民は、九州各地が戦場となったBの最中、敵味方なく負傷兵を救護する博愛社を創設している。

明治政府が初めて公式に参加したのは、1873年のウィーン万博である。欧米の異国趣味に乗じて伝統工芸をアピールしつつ、近代国家・日本の国際的認知を高める絶好の機会と捉えた政府は、その後も積極的に万博に参加していく。1893年のシカゴ万博では、岡倉天心らの尽力で本格的な日本館である鳳凰殿が建設されて好評を博し、高村光雲の「C」が優秀賞を受賞した。「日本らしさ」に対する欧米の評価は、政府が伝統美術の保護に傾倒する一因ともなり、ナショナリズムの形成にも影響を与えた。

1900年のパリ万博では、新派劇で一世を風靡したDの一座が公演し、その妻の貞奴の演技が絶賛された。このパリ万博には英国留学中だった夏目漱石が熱心に訪問した記録が残っており、1904年のセントルイス万博を見学した永井荷風がライトアップされた会場を「驚くべき不夜城」と形容するなど、万博は知識人の感性も刺激した。

日露戦争を経て、万博は、西洋と対等に渡り合う「帝国日本」の国威発揚や外交の場として活用されていく。1915年のサンフランシスコ万博への参加は、日米の友好を深める機会と位置付けられていた。1933年のシカゴ万博では、「満鉄館」を設け、満洲国を宣伝する展示を行なっている。万博は植民地開発とも強く結びついていた。

欧州の情勢が緊迫していた1937年、ピカソの『ゲルニカ』が出品されたパリ万博に日本も参加し、外国人観光客の誘致をめざす宣伝に注力した。国家主義的気運が高まるなか、1940年に日本での開催が決定していた万博の準備も粛々と進められたが、日中戦争の勃発のため、1938年に無期延期が決定した。

史上初のアジア開催となった1970年の大阪万博は、まさに戦後日本の復興を世界に示す壮大な舞台であった。漫画家のEがロボット館を企画するなど、「人類の進歩と調和」をテーマに技術力を発信したことは、国際社会における日本の新たな役割を国民にも示す契機となった。また関連するインフラの整備も経済成長を促進させた。

21世紀に入ると「持続可能性」の理念が提唱され、2005年の愛知万博では環境問題が主題となった。とはいえ、万博に開発は避けられない。誰の、何のための万博か。その意義は、2025年の大阪・関西万博の検証を通して問い直されていくだろう。

問1 文中の空所Aに入れるのに最も適切な著作名を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 26

- ① 万国公法 ② 自由之理 ③ 西洋事情 ④ 西国立志編

問2 文中の空所Bに入れるのに最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 27

- ① 戊辰戦争 ② 薩英戦争 ③ 甲申事変 ④ 西南戦争

問3 文中の空所Cに入れるのに最も適切な作品名を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 28

- ① 女 ② 老猿 ③ 悲母観音 ④ 海の幸

問4 文中の空所Dに入れるのに最も適切な人物名を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 29

- ① 川上音二郎 ② 河竹黙阿弥 ③ 北村透谷 ④ 橋本雅邦

問5 文中の空所Eに入れるのに最も適切な人物名を、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 30

- ① 坂口安吾 ② 手塚治虫 ③ 溝口健二 ④ 横光利一

問6 下線部(a)に関連して、幕末における日本人の海外渡航についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 31

- ① 長州藩出身の岩崎弥太郎は、幕府に法学研究を命じられてオランダに留学した。
② 日米和親条約の批准書交換に際して、勝海舟らは咸臨丸で太平洋を横断した。
③ のちに明六社を結成する洋学者の森有礼は、薩摩藩からイギリスに留学した。
④ 台湾で起きた琉球漂流民殺害事件を受けて、大久保利通らは現地を視察した。

問7 下線部(b)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

32

- ① 幕府はフランスから顧問団を招き、横須賀において造船所の建設を進めた。
- ② 洋学研究の拠点だった横浜では、オランダ人による海軍伝習所が設立された。
- ③ 下関の居留地には新聞記者が来日し、彼らを通して欧米の文化が紹介された。
- ④ 神戸に派遣されたアメリカ人宣教師により、破傷風の血清療法が伝習された。

問8 下線部(c)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

33

- ① 洋画家の浅井忠は白馬会を創立して、政府の日本画偏重に対抗した。
- ② 高橋由一が起こした日本美術院を筆頭に、伝統美術の美術団体が勃興した。
- ③ 文部省美術展覧会（文展）は日本画の展示を専らとし、洋画は排除された。
- ④ 伝統美術の育成をめざす東京美術学校は、西洋美術を除外して創立された。

問9 下線部(d)の人物についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

34

- ① 至上の価値としての美の享受と創造をめざす、耽美派の作家として活躍した。
- ② 都会的感覚と西欧的教養を身に付けた白樺派に与し、個性の尊重などを唱えた。
- ③ 仏教美術や日本思想史の研究を通して、独自の哲学体系を打ち立てた。
- ④ マルクス主義の影響を受け、プロレタリア文学の作品を数多く残した。

問10 下線部(e)に関連して、1910～20年代の日米関係について述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適切なものを、後の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

35

X 日本政府が袁世凱政府に提出した二十一ヵ条要求には、米国の中国権益を脅かす内容が含まれており、ウィルソン大統領はバリ講和会議で要求を撤回させた。
Y 第一次世界大戦後に発足した国際連盟で、日本はアメリカとともに常任理事国となったことで両国は親密になり、海軍軍備制限条約の締結に至った。

- ① X — 正 Y — 正
- ② X — 誤 Y — 正
- ③ X — 正 Y — 誤
- ④ X — 誤 Y — 誤

問11 下線部(f)に関連して、満洲と日本との関係についての次の出来事ア～エを古いものから順に正しく配列したのとして最も適切なものを、後の①～⑧の中から一つ選び、マークして答えなさい。

36

- ア 国際連盟の総会で、満洲に対する中国の主権が確認された。
- イ 溥儀を執政とする満洲国の建国が宣言された。
- ウ 塘沽停戦協定の締結によって、満洲事変が終息した。
- エ 関東州を統治する関東都督府が、旅順におかれた。

- ① ア → イ → ウ → エ
- ② ア → ウ → イ → エ
- ③ イ → ウ → ア → エ
- ④ イ → ア → エ → ウ
- ⑤ ウ → エ → イ → ア
- ⑥ ウ → ア → イ → エ
- ⑦ エ → ウ → ア → イ
- ⑧ エ → イ → ア → ウ

問12 下線部(g)に関連して、日中戦争から太平洋戦争にかけての思想統制についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

37

- ① 東京帝国大学の矢内原忠雄らの教授グループが、人民戦線結成をはかったとして検挙される人民戦線事件が起こった。
- ② 東南アジアの占領地でも、現地の文化や生活様式を無視して、日本語学習や天皇崇拜・神社参拝を強要した。
- ③ 日中戦争の勃発を受けて、内務省は『国体の本義』を発行し、全国の学校・官庁に配布して国家主義への思想統制をはかった。
- ④ 日本の伝統文化や思想に回帰する傾向が強まり、反近代と民族主義を掲げる雑誌『日本浪漫派』は、創刊と同時に発行停止処分を受けて廃刊した。

15 (日 本 史)

問13 下線部(h)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

38

- ① 湯川秀樹に続いて朝永振一郎がノーベル化学賞を受賞し、科学振興の高揚のなかで原子力政策や宇宙開発が推進された。
- ② 朝鮮戦争の勃発に際して、非核三原則に則って武器や弾薬など兵器の輸出は避け、平和国家としての立場を堅持した。
- ③ アメリカなどの先進諸国にも自動車を輸出するようになり、毎年大幅な貿易黒字を生み出して「経済大国」という言葉が一般化した。
- ④ 経済を優先して公害を発生させたことへの反省から、大阪万博の開幕と同時に環境庁が発足し、環境立国への転換を宣言した。